

# 杉本貴秀のなんでも投資相談室 Vol2

あなたの資産を守る

ポートフォリオ構築法

日時：2010年12月21日 19:00~19:45

講師：株式会社CIT 代表取締役 杉本貴秀

主催：ひまわり証券株式会社

## ■ 目次

- ▶ なぜ、ポートフォリオを構築するのか？
- ▶ ロジック選別の「虎の巻」
- ▶ 理想的なポートフォリオとは？

## ■ 講師紹介

**氏名：杉本 貴秀**

**出身：兵庫県**

株式会社CIT 代表取締役  
関西大学大学院商学研究科にて国際マーケティングを学ぶ

### 2003年

有限会社DBオフィスを創業。人材・通信・飲食等様々なビジネスを手がけ、順調にビジネスを発展させる。

### 2009年

システムトレードソフトの開発・サポートを専門的に行う企業として株式会社CITを設立。

現在は日経225先物・FX等の自動売買ソフトの企画・販売を手がける側ら、証券会社主催のセミナーへの講師活動、FX攻略.com等の専門誌・WEBメディアにて資産運用に関するコラムの掲載等を行っている。



なぜ、ポートフォリオを構築するのか？

## ■ ポートフォリオとは

投資・資産運用におけるポートフォリオとは、運用資産を複数の金融商品に分散投資することを指します。

西洋の諺には、「1つのカゴにすべての卵を盛るな」という言葉があります。

1つのカゴに全ての卵を入れておくと、カゴが落ちた時全ての卵が割れてしまいます。

つまり、複数のカゴに分けて卵を入れておくことにより、万が一の時に被害を最小限にとどめる事ができるのです。



## ■ 現代ポートフォリオ理論

現代ポートフォリオ理論とは、1990年にノーベル経済学賞を受賞した米国のハリー・マーコヴィッツ氏が1952年に発表した「**ポートフォリオ選択論 (Portfolio Selection)**」という論文元となった分散投資の考え方を統計手法に基づき投資理論として体系化したものです。

この理論では、証券の個別銘柄のリターンとリスクは、リターンの平均値やその標準偏差といった統計量によって説明することができ、さらに、**ポートフォリオの銘柄を増やすほどリスクは低減**し、その程度は銘柄間の共分散（相関係数に類する数値）に依存すると説いています。

（この事を、平均 - 分散理論と呼ばれております）

## ■ 現代ポートフォリオ理論

これにより、特定の期待収益率の下でリスクを最小化したポートフォリオや、特定のリスクの下で期待収益率を最大化したポートフォリオを選択することができるようになりました。

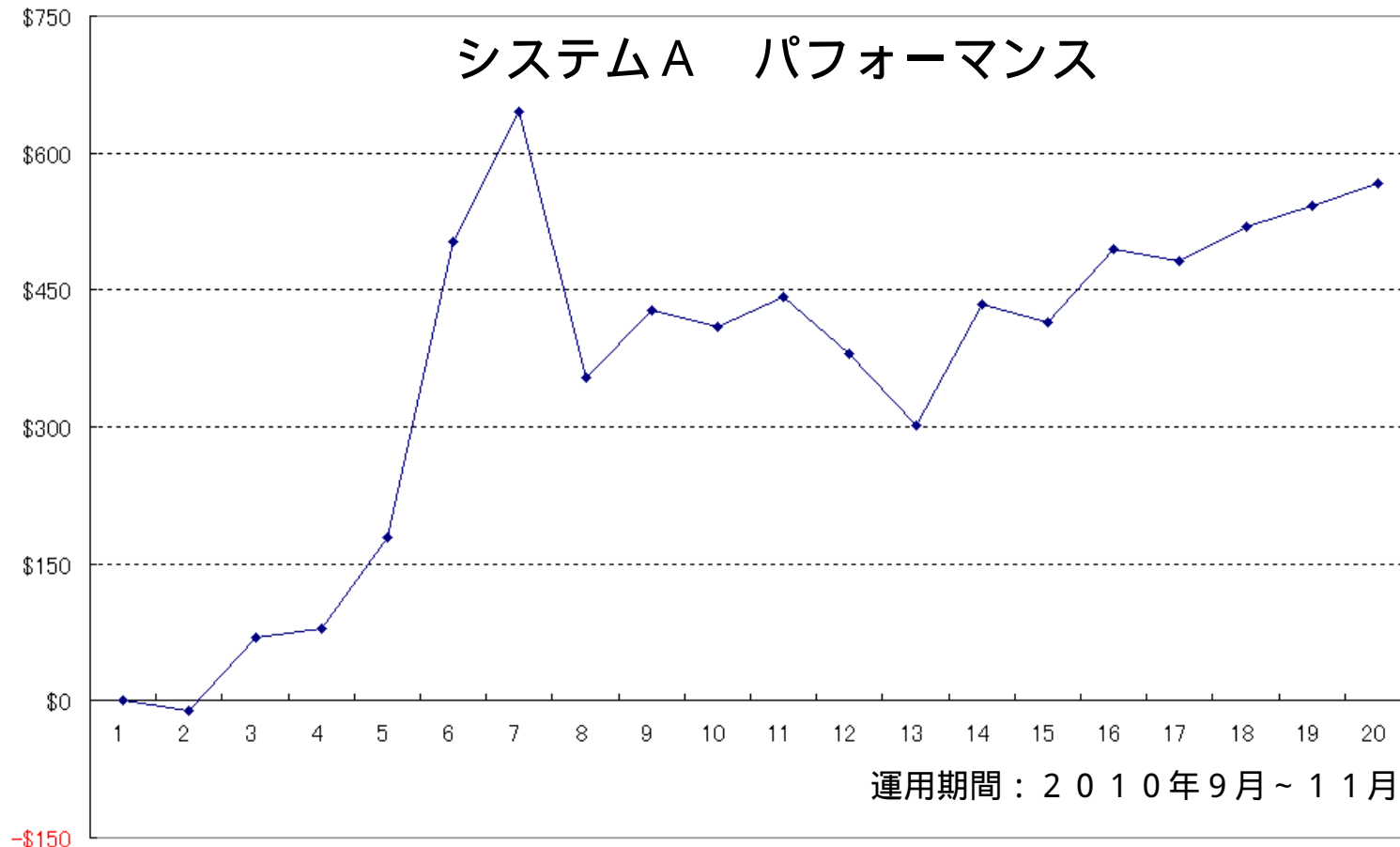
本来ポートフォリオ理論による分散は、基本的に証券などの金融商品を対象としております。しかし、システムトレードにおけるポートフォリオ化については、**ロジック**によるトレードを一つの金融商品とみなし、同じようにポートフォリオ化によるリスク低減を図れるという風に理論を拡張したものとなっております。



## ■ ハリー・マーコヴィッツの投資理論

- ▶ ポートフォリオの評価は、リスクとリターンで評価する。
- ▶ ポートフォリオのリターンとリスク：個々の投資対象のみではなく、全体としてのリターンとリスクを捉える。
- ▶ 異なる動きをする投資対象を分散して組み合わせることによって、ポートフォリオ全体のリスクを低減することができる。
- ▶ 投資家は、同じリスクであれば最もリターンの多い組み合わせを選び、同じリターンであれば最もリスクの少ない組み合わせを選ぶ。
- ▶ 投資家のリスク許容度が分かれば、その投資家に最適なポートフォリオが一つ存在する。

## ■ ポートフォリオの効果

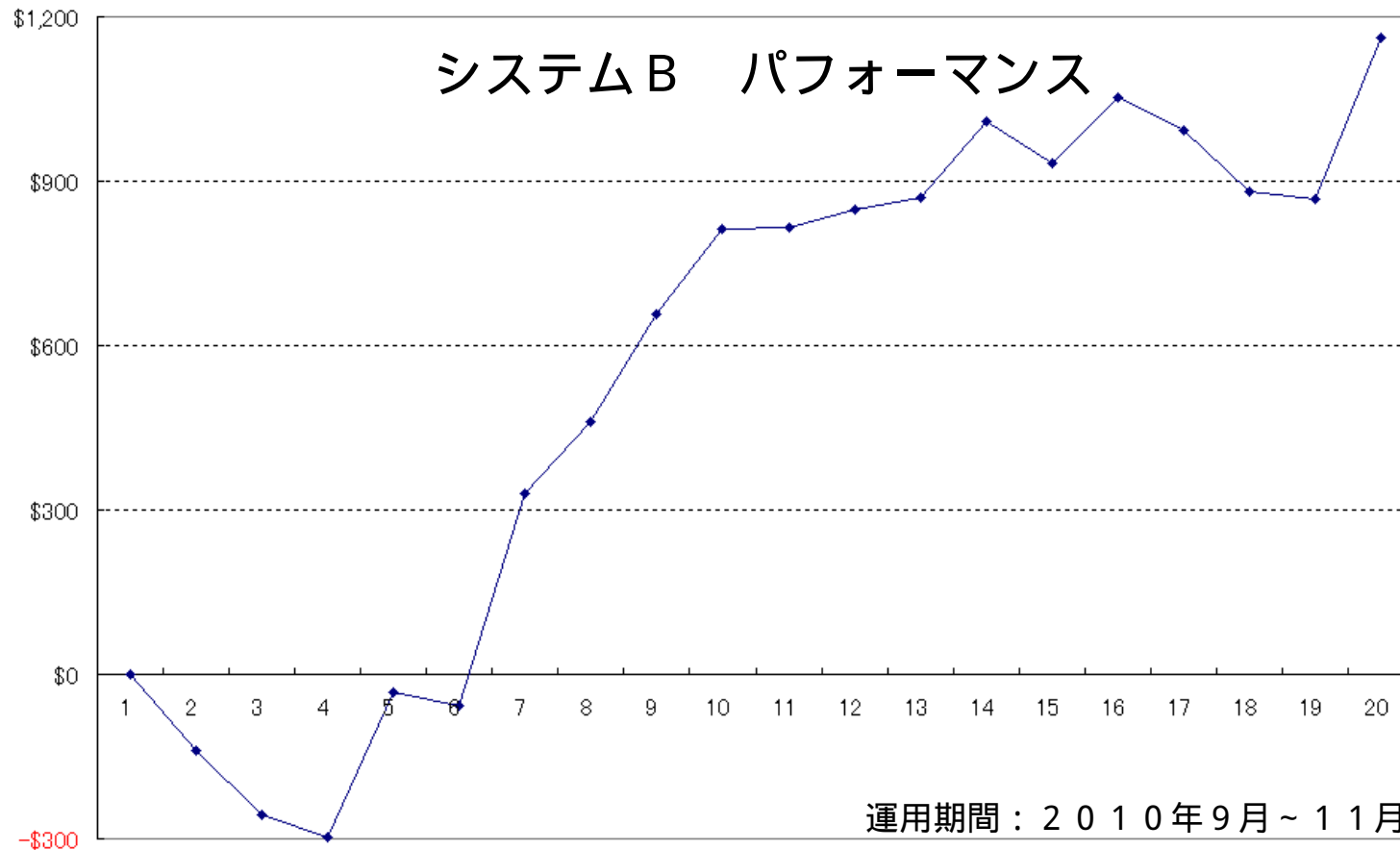


約定日	利益
2010/9/2	(\$11.55)
2010/9/8	\$80.71
2010/9/9	\$10.48
2010/9/15	\$99.88
2010/9/16	\$323.33
2010/9/23	\$142.86
2010/10/12	(\$292.02)
2010/10/15	\$74.64
2010/10/22	(\$19.17)
2010/10/29	\$32.86
2010/11/2	(\$61.07)
2010/11/9	(\$78.69)
2010/11/11	\$132.14
2010/11/15	(\$19.52)
2010/11/16	\$79.17
2010/11/18	(\$11.90)
2010/11/19	\$36.90
2010/11/23	\$23.69
2010/11/25	\$23.57

✔ 累計損益：\$ 566

✔ 最大DD：\$ 343

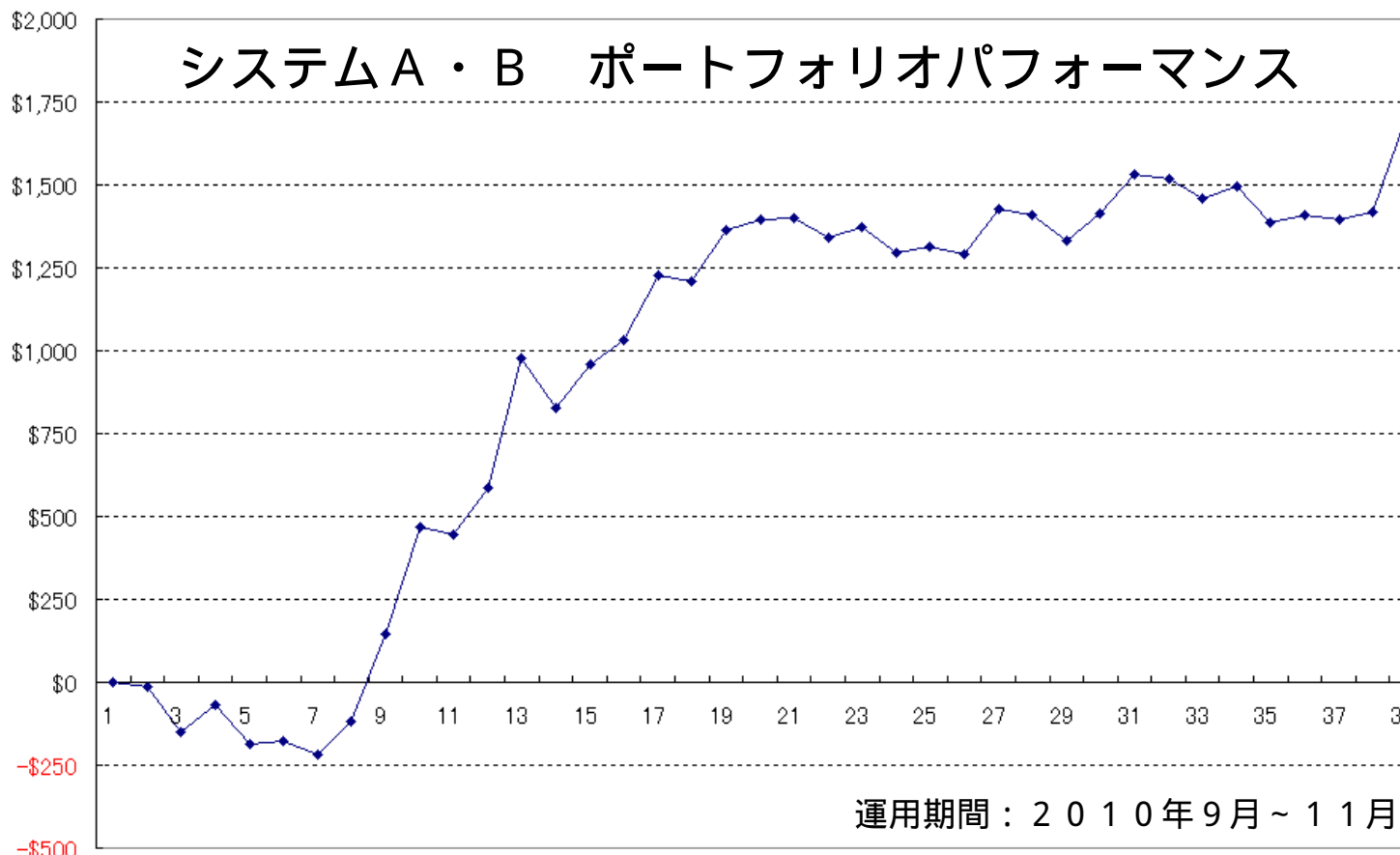
## ■ ポートフォリオの効果



約定日	利益
2010/9/2	(\$137.80)
2010/9/8	(\$118.30)
2010/9/9	(\$40.60)
2010/9/15	\$263.70
2010/9/16	(\$24.80)
2010/9/23	\$387.70
2010/10/12	\$132.20
2010/10/15	\$196.10
2010/10/22	\$154.10
2010/10/29	\$3.60
2010/11/2	\$33.10
2010/11/9	\$21.90
2010/11/11	\$137.50
2010/11/15	(\$74.90)
2010/11/16	\$119.20
2010/11/18	(\$59.50)
2010/11/19	(\$112.90)
2010/11/23	(\$11.90)
2010/11/25	\$293.40

✔ 累計損益：\$ 1,162
✔ 最大DD：\$ 297

## ■ ポートフォリオの効果



✔ 累計損益：\$ 1,713      ✔ 最大DD：\$ 217

## ロジック選別の「虎の巻」

## ■ ロジック選別法 1 : 通貨の相関性

ある2種類の通貨ペアの値動きを比較した場合、**両方の通貨ペアが同じような動きをする事を通貨の相関性が高いと言います**。一般的にポートフォリオでは、相関性が低い通貨ペアを組み合わせるほうが運用結果が安定しやすい傾向にあります。

また、可能であればFXという市場だけではなく、株式や先物といった他の投資市場に分散して投資を行うと、より効果的です。

投資元本が少ない場合はあまり分散出来ないかもしれませんが、ある程度の資金力があるのであれば、他の市場に目を向けるのも一つの方法論となります。



## ■ 直近4ヶ月の値動き



円高が進むにつれ、EUR/USDでもドル安が加速していることがわかります。

## ■ ロジック選別法 2 : ロジックの性質

FXの自動売買システムは、大きく分けて「順張り」型と「逆張り」型に分類することができます。これらの性質を両方ともポートフォリオに組み込むことにより、よりリスクを軽減することが可能です。



### 順張り

---

市場が上昇局面にある場合は買いポジションを、下降局面にある場合は売りポジションを持ちます。一般的には短期売買に適していると言われています。



### 逆張り

---

順張りとは間逆に、市場が上昇局面にある場合は売りポジションを、下降局面にある場合は買いポジションを持ちます。一般的には中長期売買に適していると言われています。

## ■ ロジック選別法 3 : トレード手法

ポートフォリオに組み込むロジックがデイトレなのか？スイングなのか？ポジションなのか？といったことも1つの判断基準となります。

自動売買で運用を行う場合、ある程度の期間ポジションを保有するタイプのロジックですと、どうしても1トレードあたりの損益が大きくなりがちです。こういったロジックばかりをポートフォリオに組み込んだ場合、証拠金の額にもよりますがデイトレードに比べてスイングトレードやポジショントレードですと必要な運用元本が多くなりがちです。

トレード手法に関しても、上記のような理由により分散させるほうが安定しやすい傾向にあります。

## ■ ロジック選別法 4 : 精神面

ロジックの性能とは直接的には関係ありませんが、当社ではポートフォリオに組み込むロジックを選別する場合、過去のバックテスト及び実運用結果がなだらかな右肩上がりを形成するようなロジックを選別することをお勧めしております。

1回あたりの損益が大きく変動するようなロジックでは、他のロジックであげている収益を食い潰してしまうだけでなく、**精神的にも負担となる可能性が高く、**中長期での運用には適していないと考えることが出来るからです。



理想的なポートフォリオとは？

## ■ 全ての条件を満たす必要はあるのか？

理想を言うのであれば、前項でお伝えした項目全てを満たすロジックにてポートフォリオを構築するのが理想なのですが、現状保有しているロジックの数やロジックを準備する資金的な問題等、なかなか理想通りにはいかないのが現実かと思います。

ここでは、ロジックの選別という観点からではなく、ロジックの運用方法と言う点にスポットを当てたポートフォリオの運用方法についてご紹介したいと思います。

## ■ 運用枚数の均等化

中長期で運用できるポートフォリオの構築を目指す場合、各通過ペアの運用枚数を平均化することにより、安定したパフォーマンスが出る傾向があります。

スイングやポジショントレードといった長期保有するタイプのロジックをポートフォリオに組み込む場合、デイトレードのロジックと比較し一回のトレードで得られる損益が大きくなります。

特定の通貨ペアのみ運用枚数を上げてしまうと、ツボにはまると大きな利益をもたらしますがその分損失が出た場合にも大きくなり、**リスクの軽減を考えた場合、あまり意味をなさなくなります。**



## ■ 運用枚数の均等化

また、デイトレードならデイトレード、スイングならスイングといった同じトレード手法のロジックのみでポートフォリオを構築する場合は、全てのロジックに対して1トレードあたりの損益を均等化するように設定することにより、運用に関わるリスクを抑えやすくなります。

例えばあるロジックのみ1トレードあたりの損益が大きい場合、このロジックのパフォーマンスがポートフォリオ全体のパフォーマンスに大きく影響を与え、ポートフォリオの優位性が希薄になりかねないという事態が発生するからです。ほかに1トレードあたりの損益を比較して運用枚数を決定するのも1つの方法ですが、スキャルピングやデイトレードの場合は1日あたりの損益のボラティリティーを考慮して判断する方法もあります。

## ■ 運用枚数の均等化

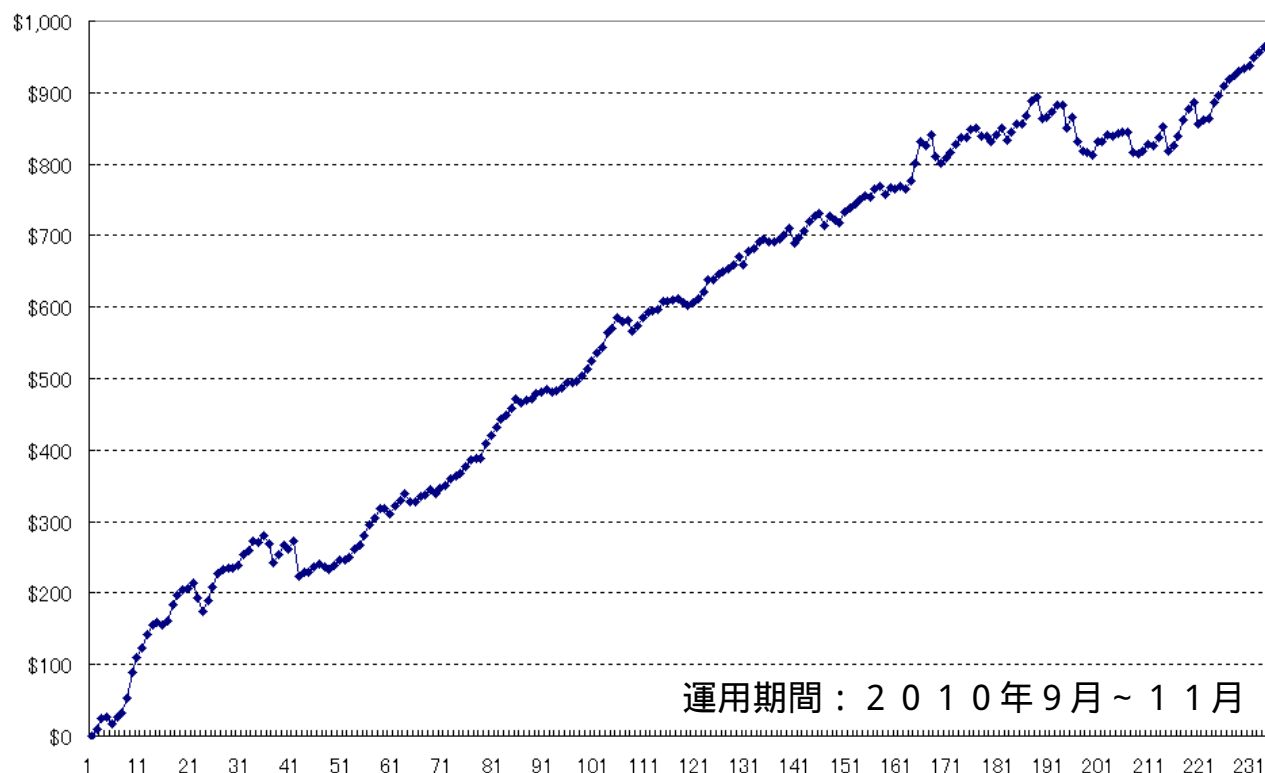
右の表は、当社で開発したシステムをポートフォリオで1週間運用した通貨ペア毎の運用結果です。

こちらの設定では、大体1回のトレードで+ - \$10ほどの損益になるように調整しております。

EUR/GDP	EUR/CAD	CHF/JPY
\$9.71	-\$6.99	\$0.20
-\$11.51	\$10.69	\$7.68
-\$5.98	-\$0.90	\$1.52
\$2.51	\$7.84	\$8.10
\$9.56	\$3.81	\$8.46
	\$9.02	\$4.39
	\$10.79	-\$1.00
	\$1.85	

もちろん、トレードによってはこの値を振り切ることもあります。ある程度の期間トレードを繰り返すことにより結果が均等化され、安定した右肩上がりの資産曲線を形成するように設定されております。

## ■ ポートフォリオパフォーマンス



累計損益 \$ 949.50

勝率 72.77%

総トレード数 235

PF 3.53

最大DD \$ 81.38

損益レシオ 1.36

## ■ 「生きている」ロジックを使う

ポートフォリオにおけるロジック選別において、もっとも大事なことは**現状生きている（安定したパフォーマンスが出ている）ロジック**を利用することです。

運用元本が許す限り、**ロジックを増やせば増やすほどリスクは軽減**します。ただしこれはロジックが正常に機能し、収益を上げているロジックであるということが大前提です。

また、現状稼動しているロジックが調子を落とした場合、ポートフォリオからはずすと**いった対応**を取る事も重要な要素と言えるでしょう。



tradesignal 待望のUSD/JPY単品販売開始!!!

# CaesarFX カエサルFX USDJPY CaesarFX 好評発売中!!

お客様のご要望にお答えして当社開発ロジック、CaesarFX USD/JPYの単品販売が開始されました。中長期にわたって利益を上げ続けるCaesarFXを、是非一度お試し下さい。パフォーマンスの詳細につきましては、ひまわり証券HPをご確認下さい。

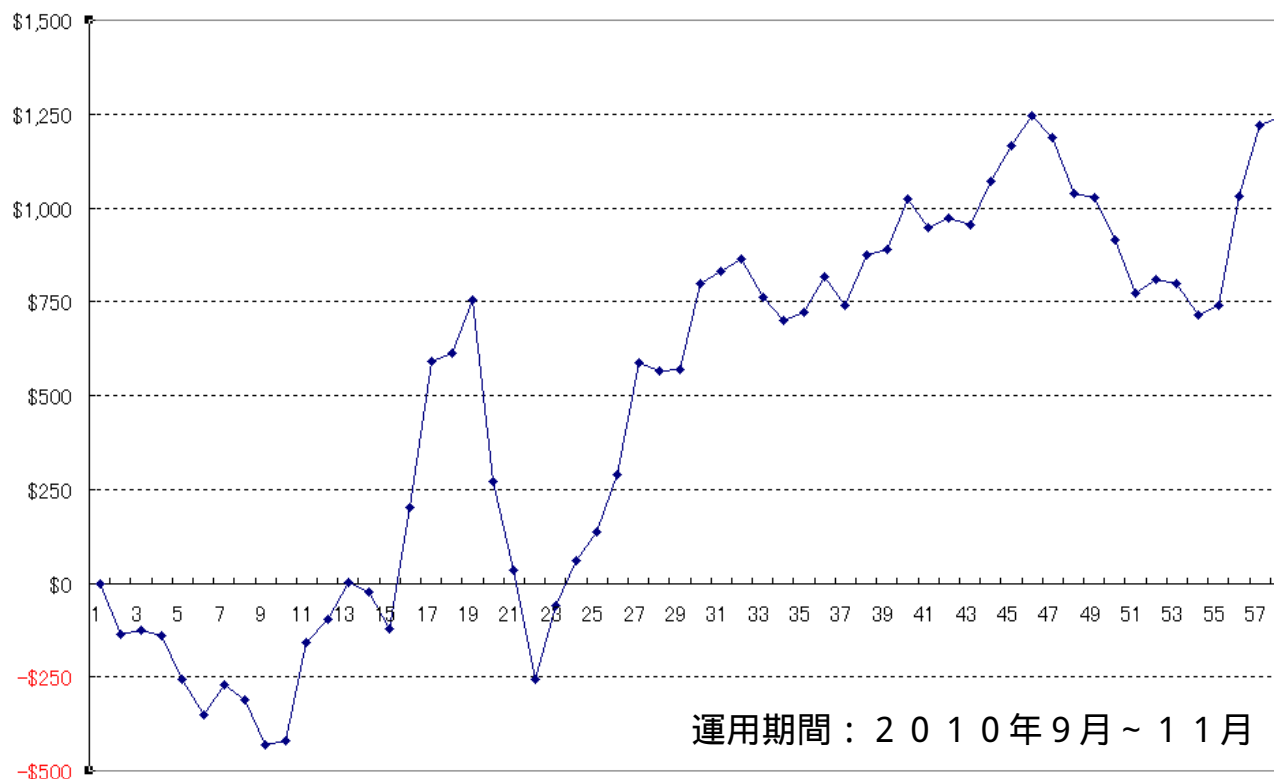
CaesarFX USD/JPY	126,000円
CaesarFX 通常版	315,000円



ひまわり証券  
sec.himawari-group.co.jp

<http://sec.himawari-group.co.jp/>

## Caesar FX ポートフォリオパフォーマンス



累計損益 \$ 1,244

勝率 57.89%

総トレード数 57

PF 1.08

最大DD \$ 1,011

損益レシオ 1.48

スプレッドは考慮しておりません。また、USD/JPYについては1ドル84円にてドル換算しております。

# 重要事項

## 【ひまわりFXにおける重要事項】

外国為替レートの変動によりお客様が損失を被るリスクがあり、投資元本が保証されるものではありません。

取引金額が証拠金の額に比べて大きいため、マーケットの変動率に比べ投資元本の損益変動率が大きく、状況によっては、その損失は証拠金の額だけに限定されません。

取引手数料は、オンライン注文の場合、無料となっています。ただし、電話注文の場合、取引通貨ペアにより1通貨単位あたり最大10ポイントの手数料ポイントを約定価格に織り込み、取引手数料相当額として徴収します。（約定価格に織り込まれるため、外枠の取引手数料としては発生しません。）

提示価格及び取引価格にはスプレッドとって売値と買値に差があります。スプレッドは固定ではなく、相場状況により変動し、さらに拡大することがあります。

個人のお客様の場合、レギュラー口座およびデイトレ口座の証拠金は時価評価額の2%、シストレ口座の証拠金は証拠金率が2%以上になるように設定します。法人のお客様の場合、レギュラー口座の証拠金は時価評価額の1%、デイトレ口座の証拠金は時価評価額の0.5%、シストレ口座の証拠金は証拠金率が1%以上になるように設定します。また、その証拠金は外国為替レートにより変動します。例えば、個人のお客様の場合、ドル/円が1ドル = 100円の時は、1万通貨単位あたり、レギュラー口座およびデイトレ口座では20,000円となります。シストレ口座の証拠金は1万通貨単位あたり20,000円となります。詳細は当社ホームページにてご確認ください。

取引時間表示にはメンテナンス等に有する時間は除きます。

取引のお申込みの際には、ガイドブック、契約締結前交付書面・口座約款等の取引説明書をよくお読みいただき、仕組みやルールを十分にご理解のうえ、資産に合わせて、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

当WEBセミナーにおける相場状況・分析等の投資情報に関連する内容は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。また、その正確性、信頼性、迅速性を当社が保証するものではありません。投資の最終決定は、ご自身の判断でお願いいたします。

# **重要事項**

## **【現物株式、株価指数先物取引、株価指数オプション取引に投資する場合の重要事項】**

株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。

株価指数先物取引、株価指数オプション取引の場合、取引金額が証拠金の額に比べて大きいため、その損失は証拠金の額だけに限定されません。

株価指数先物取引・株価指数オプション取引の委託証拠金は、SPAN証拠金×100% - ネット・オプション・バリュー（NOV）の総額です。

相場状況により弊社の任意でSPAN 証拠金に対する掛け率を随時変更させていただく場合があります。

取引の手数料においては現物株式・信用取引（約定ごとに一律735円）、株価指数先物取引（日経225先物：一枚あたり片道945円、日経225mini：一枚あたり片道105円、TOPIX先物：一枚あたり片道945円）株価指数オプション（約定代金×0.525%）となります。

詳細は弊社ホームページをご確認ください。

契約締結前交付書面・口座約款等をよくお読みいただき、お取引の仕組み・ルールを十分にご理解のうえ、資産に合わせて、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

ひまわり証券株式会社

関東財務局長(金商)第150号(金融商品取引業)  
(社)金融先物取引業協会・日本証券業協会  
(社)日本証券投資顧問業協会

# 重要事項

## 【ひまわりトレードシグナルの注意事項】

「ひまわりtradesignal」（以下当ツールという）は、システムトレード の手法を構築・検証することや、ご自身が設定した自動売買を行うことに利用できるツールです。

運用ルールに基づいてコンピュータ・システムなどにより機械的に行う売買をいう。

当ツールは、上記に示したツールとしての利用提供を目的としており、金融商品の投資勧誘を目的としたものではなく、又将来の運用利益を保証するものではありません。

当ツールは、ひまわり証券が正確性・確実性を期すよう努めておりますが、完全性を保証するものではありません。（また、予告なしに情報・内容を変更することがありますので、ご注意ください。）

当ツールの利用によって生じた損害（パソコンやネットワークに生じた損害を含み、損害の種類を問わない）やその修理費用等に関して、ひまわり証券は、一切責任を負いませんのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

詳しい情報やお問い合わせは（受付時間 / 平日08～18時）

フリーコール：0120-86-9686

E-mail：sts@sec.himawari-group.co.jp

ひまわり証券株式会社

関東財務局長(金商)第150号(金融商品取引業)  
(社)金融先物取引業協会・日本証券業協会

(社)日本証券投資顧問業協会